

# 令和7年度 職業訓練指導員の講習(48時間講習)開催要領

当協会では、職業訓練指導員免許の資格取得を希望する方に対して、職業訓練指導員として、必要な指導方法に関する能力を付与するため、職業能力開発促進法施行規則に基づき、厚生労働大臣が指定する講習として、職業訓練指導員の講習を、次のとおり開催いたします。

是非この機会に、多数ご参加くださいますようお願いいたします。

広島県職業能力開発協会 会長 宮脇 克典

## ■受講できる免許職種及び受講資格

① 受講できる免許職種 … 別紙1の123職種

② 受講資格 … 別紙2の受講資格一覧表のいずれかに該当する方

※受講資格については広島県商工労働局 職業能力開発課にご確認ください  
(082-513-3431)

## ■講習期間・場所及び受講定員

期 間 令和8年1月19日・20日・21日・22日・23日・26日 <6日間>  
(月) (火) (水) (木) (金) (月)

時 間 9:00 ~ 17:00 (ただし、1月26日は18:00まで)

場 所 広島県情報プラザ 2階 視聴覚研修室 (広島市中区千田町3-7-47)

定 員 15人

## ■講習教科・時間・内容

教 科	講習時間	内 容
職業訓練原理	4	職業訓練の沿革、意義、目的
教科指導方法	16	訓練実施計画、指導の準備、教材の活用等
安全衛生	3	安全管理、安全の確保、衛生と作業管理等
訓練生の心理	7	訓練生の把握、特質の理解、技能の習得等
生活指導	6	生活指導の分野、方法等
職業能力開発関係法規	4	職業能力開発促進法、労働基準関係法等
事例研究	6	作業分解、指導案作成、指導記録等の事例研究
(確認テスト)	2	

■受講料(消費税込み) 24,000円 (テキスト代を含む)

■振込み銀行 広島銀行県庁支店 普通預金 NO.0591467  
口座名: 広島県職業能力開発協会

■申込み期限 令和8年1月5日(月)

## ■ 申込み方法

- ① 受講申込書に必要事項をご記入の上、次の該当する提出書類を添えて当協会あてに郵送にてお送りください。後日受講票をお送りいたします。
- ② 受講料は、申込み期限までに、指定銀行口座に振込みにてお願いいたします。振込手数料は、受講者にてご負担願います。また、「銀行振込受取書」にて「領収書」にかえさせていただきます。
- ③ 受講料の請求書をご希望の場合は、ご一報ください。
- ④ 受講料は、納入後原則として返還しませんので、ご了承ください。
- ⑤ 当協会の都合等（受講者の申込状況）により、講習を中止させていただく場合がございますので、ご了承ください。

## ■ 提出書類

- ① 受講申請書
- ② 実務経験証明書（受講資格一覧表による受講番号 1 及び 16 は除く。）  
なお、証明にあたっては、雇用主もしくは所属組合の長またはこれに準ずる者が発行したものとする。
- ③ 職業訓練指導員就任証明書（受講資格一覧表による受講番号 22 のみ）
- ④ 受講資格を証明する書類

		大学・高校等	訓練短大	訓練校	1級・単一等級技能士
卒業を証明するもの	卒業証明書又は卒業証書（写）	○			
履修した教科内容を示すもの	成績証明書又は履修証明書	○	○		
技能照査合格証書（写）			○	○	
修了を証明するもの	修了証明書又は修了証書（写）		○	○	
技能検定合格証書（写）					○

## ■ 修了証書

講習各科目を履修し、所定の講習を良好な成績で修了した方には、「職業訓練指導員の講習修了証書」を交付いたします。また、講習修了者は、申請により、広島県知事から職業訓練指導員免許証が交付されます。

## ■ 職業訓練指導員免許取得者の特典

- ① 技能検定の学科試験（相当する検定職種に係る 1 級、2 級、3 級又は単一等級）が免除されます。
- ② 免許取得後、1 年以上の実務経験で 1 級の技能検定が受検できます。
- ③ 労働安全衛生法に基づく資格を取得する場合に、当該職種について試験（講習）の全部又は一部が免除されます。

## ■ 申込み・問い合わせ先

広島県職業能力開発協会 担当 岡崎 Tel (082)245-4020 FAX(082)245-4858  
〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ 5階 <http://www.hirovada.or.jp>

## 職業訓練指導員免許職種一覧

い	印章彫刻科	さ	左官・タイル科	た	畳科	ふ	フォークリフト科
	インテリア科		さく井科		鍛造科		福祉工学科
え	園芸科		サッシ・ガラス施工科	ち	築炉科		プラスチック製品科
か	介護サービス科	紙器科	中国料理科		鑄造科	フラワー装飾科	
	化学分析科	漆器科	て	デザイン科	プレハブ建築科		
	ガラス科	自動車車体整備科		鉄鋼科	ブロック建築科		
	観光ビジネス科	自動車製造科	鉄道車両科	ほ	ボイラー科		
き	機械科	自動車整備科	電気科		貿易事務科		
	木型科	事務科	電気工事科		防水科		
	貴金属・宝石科	写真科	電気通信科		縫製科		
	義肢装具科	住宅設備機器科	電子科		縫製機械科		
	金属表面処理科	情報処理科	電話交換科	ほうろう製品科			
く	クレーン科	食肉科	と	め	ホテル・旅館・レストラン科		
け	計測機器科	織布科			陶磁器科	メカトロニクス科	
	建設科	織機調整科			時計科	麺科	
	建設機械科	寝具科	塗装科	も	木材工芸科		
	建設機械運転科	森林環境保全科	とび科		木工科		
	建築科	す	水産物加工科	土木科	屋根科		
	建築板金科		スレート科	な	内燃機関科	ゆ	床仕上げ科
	建築物衛生管理科	せ	製材機械科	に	よ	洋裁科	
	建築物設備管理科		製版・印刷科	ね		ニット科	溶接科
こ	公害検査科	製本科	の	熱処理科	洋服科		
	光学ガラス科	西洋料理科	は	熱絶縁科	り	理化学機器科	
	光学機器科	石材科		農業機械科		流通ビジネス科	
	工業包装科	染色科	ひ	配管科	理容科		
	航空機製造科	造園科		発酵科	臨床検査科		
	航空機整備科	造船科	発変電科	れ	冷凍空調機器科		
	広告美術科	送配電科	パン・菓子科		レザー加工科		
	構造物鉄工科	測量科	帆布製品科	わ	枠組壁建築科		
	港湾荷役科	塑性加工科	美容科		和裁科		
	コンピュータ制御科	た	竹工芸科	表具科	合計 123 職種		

## 職業訓練指導員の講習受講資格一覧表

番号	受 講 資 格	経験年数
1	技能検定合格者（1級・単一等級）	0
2	大学卒業者（免許職種に係る学科を修了した者）	2
3	短期大学，高等専門学校卒業者及び専門職大学前期課程修了者（免許職種に係る学科を修めた者）	4
4	応用課程の高度職業訓練において技能照査に合格した者	1
5	専門課程の高度職業訓練において技能照査に合格した者	3
6	専門課程の高度職業訓練修了者	4
7	普通課程の普通職業訓練において技能照査に合格した者	6
8	普通課程の普通職業訓練修了者	7
9	短期課程の普通職業訓練修了者（700時間以上） （職業転換課程の能力再開発訓練修了者（800時間以上）含む）	10
10	専修訓練課程の普通職業訓練修了者	10
11	外国の大学卒業者（免許職種に係る学科を修了した者）	2
12	旧法の認定職業訓練（3年）労基法技能者養成修了者	7
13	高等学校卒業者（免許職種に係る学科を修了した者）	7
14	旧法職業訓練・認定職業訓練（2年）修了者	8
15	旧法職業訓練（1年）・公共職業補導所（1年）修了者	10
16	旧総合職業補導所（1年）修了者	10
17	家事サービス職業訓練担当者	0
18	特別高等訓練課程の養成訓練において技能照査に合格した者	3
19	特別高等訓練課程の養成訓練修了者	4
20	高等訓練課程の養成訓練において技能照査に合格した者	6
21	旧法の高等訓練課程の養成訓練修了者	7
22	旧法の専修訓練課程の養成訓練修了者	10
23	厚生労働省人材開発統括官が認める者 （指導員の確保が困難な場合に限る）	15

## 職業訓練指導員免許職種に対応する技能検定職種一覧表（五十音順）

ふりがな	免許職種	技能検定職種	ふりがな	免許職種	技能検定職種	
い	印章彫刻科	印章彫刻	さ	左官・タイル科	左官、タイル張り	
	インテリア科	内装仕上げ施工、表装		さく井科	さく井、ウエルポイント施工	
え	園芸科	園芸装飾		サッシ・ガラス 施工科	カーテンウォール施工、 ガラス施工、 サッシ施工	
か	介護サービス科				紙器科	紙器・段ボール箱製造
	化学分析	化学分析		漆器科	漆器製造	
	ガラス科	ガラス製品製造		自動車車体整備 科		
	観光ビジネス科			自動車製造科	内燃機関組立て	
き	機械科	機械加工、放電加工、金型製作、 工業彫刻、仕上げ、機械検査、 機械保全、油圧装置調整、 テクニカルイラストレーション、 機械・プラント製図、 切削工具研削		自動車整備科		
	木型科	木型製作		し	事務科	
	貴金属・宝石科	貴金属装身具製作			写真科	写真
	義肢装具科	義肢・装具製作	住宅設備機器科		配管、浴槽設備施工	
	金属表面処理科	めっき、アルミニウム陽極酸化処 理	情報処理科			
	く	クレーン科			食肉科	ハム・ソーセージ・ベーコン 製造
計測機器科			織布科			
け	建設科	型枠施工、鉄筋施工、 コンクリート圧送施工	織機調整科		織機調整	
	建設機械科	建設機械整備	寝具科		寝具製作	
	建設機械運転科		森林環境保全科		造園	
	建築科	建築大工、枠組壁建築、バルコニ ー施工、建築図面製作、サッシ施 工	す		水産物加工科	水産練り製品製造
	建築板金科	建築板金		スレート科	スレート施工	
	建築物衛生管理 科	ビルクリーニング	せ	製材機械科	切削工具研削、製材のこ目立 て	
	建築物設備管理 科	ビル設備管理		製版・印刷科	製版、印刷	
	公害検査科	化学分析		製本科	製本	
光学ガラス科	眼鏡レンズ加工、光学機器製造	西洋料理科		調理		
こ	光学機器科	光学機器製造	石材科	石材施工、コンクリート積み ブロック施工		
	工業包装科	工業包装	染色科	染色		
	航空機製造科		造園科	造園		
	航空機整備科		造船科	鉄工		
	広告美術科	広告美術仕上げ	送配電科			
	構造物鉄工科	鉄工	測量科			
	港湾荷役科		そ	塑性加工科	金属プレス加工、工場板金、 建築板金、鉄工	
	コンピュータ制御科					

## 職業訓練指導員免許職種に対応する技能検定職種一覧表（五十音順）

ふりがな	免許職種	技能検定職種	ふりがな	免許職種	技能検定職種
た	竹工芸科	竹工芸	ひ	美容科	
	畳科	畳製作		表具科	表装
	鍛造科	鍛造		フォークリフト科	
ち	築炉科	れんが積み、築炉	ふ	福祉工学科	
	中国料理科	調理		プラスチック製品科	プラスチック成形、強化プラスチック成形
	鑄造科	金属溶解、 鑄造、粉末冶金、 ダイカスト		フラワー装飾科	フラワー装飾
て	デザイン科		ほ	プレハブ建築科	
	鉄鋼科	金属溶解		ブロック建築科	れんが積み、ブロック建築、 エーエルシーパネル施工
	鉄道車両科	鉄工、鉄道車両製造・整備		ボイラー科	
	電気科	電気機器組立て、 自動販売機調整、 電気製図	ほ	貿易事務科	
				防水科	防水施工
	電気工事科		縫製科	布はく縫製	
	電気通信科		縫製機械科	縫製機械整備	
	電子科	電子回路接続、電子機器組立て、 半導体製品製造、自動販売機調整	め	ほうろう製品科	ほうろう加工
				ホムロ・旅館・レストラン科	
	電話交換科		メカトロニクス科	電気機器組立て	
と	陶磁器科	陶磁器製造	麺科	製麺	
	時計科	時計修理	木材工芸科	漆器製造	
	塗装科	塗装、塗料調色	も	木工科	製材のこ目立て、木工機械整備、 機械木工、家具製作、建具製作
	とび科	とび			
	土木科	ウエルポイント施工	屋根科	かわらぶき	
な	内燃機関科	内燃機関組立て	や	床仕上げ科	内装仕上げ施工
	ニット科	ニット製品製造	ゆ	洋裁科	婦人子供服製造
に	日本料理科	調理	よ	溶接科	
	ね	金属熱処理、 金属材料試験	り	洋服科	紳士服製造
理化学機器科				家庭用電気治療器調整	
の	熱絶縁科	熱絶縁施工	流通ビジネス科		
	農業機械科	農業機械整備	理容科		
は	配管科	配管、浴槽設備施工	れ	臨床検査科	
	発酵科	みそ製造、酒造		冷凍空調機器科	冷凍空気調和機器施工
	発変電科		レザー加工科		
	パン・菓子科	パン製造、菓子製造	わ	枠組壁建築科	建築大工、枠組壁建築、 バルコニー施工、建築図面製作
	帆布製品科	帆布製品製造		和裁科	和裁

整理 No. 番号		職業訓練指導員の講習 (48時間講習) 受講申請書										
ふりがな										昭	年 月 日生	
氏名										平		
ふりがな										電 話	E-mail	
現住所	〒											
受講料の請求書の宛先（請求書が必要な場合のみ）：												
希望免許職種名										科	写 真 添 付 正面脱帽 上半身像	
禁固刑以上の刑に処せられたことの有無								有・無				
職業訓練指導員免許 の取消しを受けたこ との有無		有・無		取消し年月日		年 月 日		取消した知事		都道府県知事		
受 講 資 格（別紙 受講資格一覧表により該当の番号を○で囲むこと）												
受講資格 番 号	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.	9.	10.	11.	12.
	13.	14.	15.	16.	17.	18.	19.	20.	21.	22.	23.	
学 歴 及 び 訓 練 歴	学 校 名	学部学科	所 在 地			在 学 期 間			卒業・中退			
						年 月～ 年 月 ( 年 月)						
						年 月～ 年 月 ( 年 月)						
職業訓練指導員の講習を受けたいので、関係書類を添えて申請します。												
令和 年 月 日												
広島県職業能力開発協会 会長 殿												
氏 名										印		

# 実務経験証明書

ふりがな					昭 平	年 月 日生
氏 名						
ふりがな					電 話  (        ) —	
現住所	〒					
職   歴	事業所名	地位職名	所 在 地	在 職 期 間	職 務 内 容	
				年 月～ 年 月 (    年    月)		
				年 月～ 年 月 (    年    月)		
				年 月～ 年 月 (    年    月)		

注 職務内容は〇〇作業とするか 又はこれに準じて記入すること

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和    年    月    日

所在地

事業所名

代表者名

印

## 職業訓練指導員としての就任証明書

次の者は、\_\_\_\_\_職業訓練校が実施する

\_\_\_\_\_訓練 \_\_\_\_\_課程 \_\_\_\_\_科の

職業訓練指導員に就くことを証明します。

職業訓練指導員名 \_\_\_\_\_

就任予定年月日 \_\_\_\_\_令和 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

令和 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

職業訓練校名 \_\_\_\_\_

校長名 \_\_\_\_\_印

所在地 \_\_\_\_\_